

泉佐野
発

日本一の「まちづくり」

自由民主党 泉佐野市会議員団

千代松 大耕

ちよまつ ひろやす

市政報告 平成22年度予算

力強く

泉佐野再生。



平成22年度一般会計予算

3月定例議会では、平成22年度の各会計予算が審査され、成立いたしました。平成22年度的一般会計予算額は、438億6,353万円となっております。昨年と比べて13.2%増額となっております。これは、平成22年度に多額の借金を借り換えているためで、借り換えの金額を除きますと、9億6,000万円の増額であります。歳入面では、市税収入におきまして、固定資産税で空港連絡橋の国有化などにより、一時的に大幅な減収となっております。また景気の低迷を受けて所得の落ち込みにより個人市民税では、1億7,800万円の減、法人では1億7,100万円の減となっております。市税収入の落ち込みによって普通交付税の交付団体となり、交付税収入を4億600万円見込んでいます。歳出面では、人件費で、退職手当が増加しているものの、職員数の減、期末手当の減などによって全体として1億3,800万円減少しています。ちなみに職員数は、ピーク時の平成9年の1,017人から比べますと、288人減って729人になっております。また宅地造成事業会計の廃止に伴う第三セクター等改革推進債の償還開始により、公債費の歳出が多くの割合を占めることになっていくのが特徴です。そして今年度からは、現在、外国人の方への支給で問題となっております子ども手当の予算、約21億円4千万円が組み入れられるようになりました。この一般会計予算には日本共産党、維新21、国賀議員が反対しました。議場の反対討論では、三者三様の反対理由で、他の議員に対しても、予算案に反対するように呼びかけます。しかしながらこの予算の中には、第一小学校の校舎建設及び耐震補強、日根野小学校の増築及び耐震補強、長南小学校・長坂小学校の耐震化のための予算、JR日根野駅のバリアフリー化（エレベーター設置）のための予算、民間保育園の増築への予算、末広公園の防災拡張工事費などが含まれています。他にも市民生活のための色々な扶助費が含まれています。反対した会派の中には、

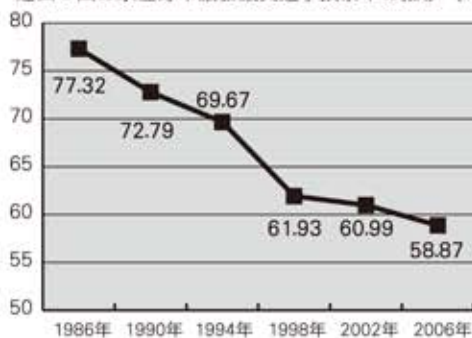
「くを実現した、くを進めた、市民生活のためにく」などと大きく宣伝するような会派がありますが、実際には、全て理由をつけて反対しています。

今回は、泉佐野市が早期健全化団体としての適用を受けた初年度の予算でありました。適用を受けた泉佐野市が国へ提出した財政健全化計画に対して「計画期間が長すぎる」「借金を先送りするな」といった批判をする議員がいます。計画期間が長すぎるといった批判は、19年間という計画期間に対してのものであります。過度な市民負担を少なくしたことに對しての批判であります。また「借金を先送りするな」といった批判は、泉佐野市の文化ホールの借金を後年度で多く支払うように借り換えたことや、宅地造成事業会計を廃止して、第三セクター等改革推進債に振り替えたことに対してであります。

それでは、仮に計画期間を短くすることができたとしても、そうなるのでしょうか。どのような市政になってしまおうのかといったところを批判する議員たちは唱えています。公共料金、使用料などの市民負担は現時点でさえ、厳しい状況なところに、さらに追い打ちをかけてしまうことになってしまします。あわせて長年の地域の要望であった学校教育施設の改善をストップしてしまうのか、住民の声を無視し続けて、泉の森ホールの借金返済だけをしていくのか、夢も希望もない市政であります。そんな市政なら議員はいりません。また市長もいらないうでしょう。財政が厳しい中、知恵を結集して、工夫を凝らして、事業を進めていく、市民の声を聞いて、住民要望を少しでもかたちにかえていく、それが政治ではないでしょうか。私はそのように思います。もちろん私としましては、今回の財政健全化計画に関しましては、全てが納得いくものではありません。しかしこの財政健全化計画の19年間という計画期間も、市民負担を急激に過度なものにしないという一つの工夫であったと言えます。それを、「長すぎる」「先送りするな」とだけ単に批判するのは、いかがなものかと考えます。

5月16日に泉佐野市議会議員選挙が行なわれます。平成22年度泉佐野市一般会計の予算の中に選挙費用として6,035万円が計上されています。それを現在の泉佐野市内の有権者数8万1,915人(3月2日現在)で割った金額は「737円」となります。この有権者一人あたりの選挙費用である「737円」が高いか安いかは、それぞれみなさまの価値観によって違ってくると存じますが、こういった選挙の費用は「民主主義」を維持していくための大事な「コスト」であります。また選挙は国民、市民にとって民主主義のための大切な権利であります。しかし、ここ数回の泉佐野市議会議員選挙では、投票率が低下しています。例えば今回の選挙費用を前回の投票者数4万6,503人で割ると、一人あたりの選挙のコストは「1,298円」となってしまうのです。しかしこれが昭和61年(1986年)の選挙の投票者数4万9,984人で割ると「1,207円」となります。少しでも投票率が上がることで一人あたりの「民主主義のコスト」を低く抑えることができます。5月の選挙ではこういったことも意識していただき貴重な選挙権を有効にいただければと存じます。

過去6回の泉佐野市議会議員選挙投票率の推移 (%)



朝の駅頭配布

初当選以来10年間、市政報告「まちのスケッチブック」を発行し、市政や議会の状況を市民のみならず広く報告しています。発行部数の累計は60万部を突破しました。鶴原駅、井原の里駅、泉佐野駅、羽倉崎駅、東佐野駅、熊取駅、日根野駅、長滝駅、りんくうタウン駅の9駅、合計21ヶ所での早朝配布は、トータルで700回を超えています。これからも駅頭配布は必ず続けていきます。



*「まちスケ」のバックナンバーが必要な方はご連絡ください。

議会質問

議員の主な仕事は「市政に市民の声を届ける」「市政のチェック」「市政への政策提言」の三つです。これらの仕事を果たすために、定例議会におきまして毎回、一般質問をしてきました。本会議場や委員会における質問は、議員の務めであるとともに、権利でもあります。議場は市役所5階にあります。どなた様も気軽に傍聴できますので興味のある方は是非ともお越しください。



(問合せ先)
泉佐野市議会事務局
072-464-3723

泉佐野市内の各所で街頭演説会を開催しております。議員は、税金を納めていただいている市民のみならず雇われています。雇主に仕事の報告をするのは、当然のことであり、議員にとっては義務です。市政報告、議会報告、まちづくりへの提言を織り交ぜて「雨二モ負ケズ、風二モ負ケズ」街頭での演説をしております。街中でお見かけしましたら、励ましのお言葉でもかけていただければ幸いです。



街頭演説会の開催

「かけはし」の開催

市政と市民の「かけはし」となるべく、毎月一度、市政勉強会「かけはし」を開催しています。開催回数は60回を超えました。基本的に第4木曜日の午後7時30分から午後8時30分まで泉の森ホール2F小会議室で開催しております。前半は私がその時々テーマをお話します。後半は参加者の方々との意見交換やご質問にお答えします。どなた様のご参加もOKです。興味のある方は是非ともご参加ください。



千代松大耕 プロフィール



- 1973.10.3 泉佐野市松原生まれ
- 1986.3 泉佐野市立第一小学校 卒業
- 1989.3 泉佐野市立佐野中学校 卒業
- 1992.3 同志社香里高等学校 卒業
- 1996.3 同志社大学経済学部 卒業
- 1998.7 米国Lincoln University 大学院 修了
- 2003.3 大阪府立大学大学院 修了
- 2005.3 和歌山大学大学院 修了
- 1999.4 株式会社 堀場製作所 入社
- 2000.2 泉佐野市議会議員初当選
- 2002.5 泉佐野市議会議員2期目当選
- 2006.5 泉佐野市議会議員3期目当選

- (議会)
- 2004.5 第61代副議長
 - 2006.5 泉佐野市監査委員 (議会選出)
 - 2008.5 第65代議長
 - その他、厚生文教委員長、予算特別委員長、市町村合併検討委員長、行政財政委員長などを歴任

(現在)

- (社) 泉佐野青年会議所 特別顧問
- 泉佐野市バレーボール連盟 会長
- 泉佐野市少年軟式野球協会 副会長
- 泉佐野市ソフトボール連盟 顧問
- 泉佐野市柔道連盟 理事
- 泉佐野市青少年指導員
- 泉佐野市交通指導員
- 泉佐野市私立幼稚園連合会 顧問
- 泉佐野市青空市場活協同組合 顧問

- (社) 全国自衛隊父兄会泉南支部 顧問
- 同志社大学体育会アメフト部OB会 常任理事
- 同志社大学校友会泉州クラブ副代表
- 佐野中柔道部OB会 相談役
- 日本教育再生機構大阪 泉佐野支部長
- 看護を考える地方議員の会 副幹事長
- 自由民主党泉佐野支部 政務調査会長
- 自由民主党大阪第19選挙区支部 青年部長
- 自由民主党 大阪府連青年局 次長

メールマガジン「千代松大耕のニュースレター」の発行

市政や議会の情報をいち早く市民のみならずにお伝えするためにメールマガジン「千代松大耕のニュースレター」を発行しています。もしよろしければご登録していただき、時間のあるときにもお目通ししていただければ幸いです。またブログ「Izumisano未来日誌」も開設しています。



メルマガの登録は、千代松大耕のホームページ、または下記のアドレスからできます。

ホームページアドレス <http://www3.ocn.ne.jp/~chiyo51/>

登録ページアドレス <http://www.mag2.com/m/0000156662.html>

ひとりでも多くの方に登録していただければ幸いです。

* 検索サイトで「千代松大耕」と検索していただければ、私のホームページにヒットします。

ブログ <http://plaza.rakuten.co.jp/chiyogiin/>

千代松大耕

検索